

(注) □欄は、該当事項にレ点を付すか、又は、■に反転させる。

訴 状

令和____年____月____日

千葉地方裁判所 □民事部 □_____支部 御中

裁判所受付欄

貸金請求事件

訴訟物の価額 _____円

ちょう用印紙額 _____円

郵便料 _____円

--	--	--	--

貼用印紙額			
郵便料		係印	

1 原告の表示

住所又は所在地 〒 _____ - _____

氏名又は団体名 _____ 印

(団体の場合、代表者の肩書・氏名・代表者印)

_____ 印

電話番号 _____ - _____ - _____

ファクシミリ番号 _____ - _____ - _____

書式

2 送達場所

原告に対する書類の送達は、以下の場所にあてて行ってください。

上記 1 に記載した住所（所在地）

勤務先 商号・名称 _____

所在地 〒 _____ - _____

その他の場所

所在地 〒 _____ - _____

受取人氏名 _____ (あなたとの関係) _____

電話番号 _____ - _____ - _____

3 被告の表示

住所又は所在地 〒 _____ - _____

氏名又は団体名 _____

(団体の場合、代表者の肩書・氏名) _____

(個人の場合、勤務先) _____

請 求 の 趣 旨

1 被告は、原告に対し、 _____ 円

及び うち _____ 円に対する平成・令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日から支払済みまで _____ の割合による金員
を支払え。

訴訟費用は、被告の負担とする。

との判決 並びに 仮執行宣言 を求める。

請 求 の 原 因

1 原告は、被告に対し、平成・令和____年____月____日、_____円を以下の約定で貸し付けた。

(1) 利 息 定めなし 定めあり 利率 _____

(2) 遅延損害金 定めなし 定めあり 損害金率 _____

(3) 弁済期 平成・令和____年____月____日

2 (全く返済がない場合)

被告は、弁済期である平成・令和____年____月____日を経過しても上記金員の支払をしない。

(一部返済がある場合)

被告は、以下のとおり、現在までに合計_____円を返済したが、残りの金員の支払をしない。

返済日時

返済金額

平成・令和____年____月____日

_____円

3 その他の事情

書式

4 よって、原告は、被告に対し、上記消費貸借契約に基づき、

貸金元金 _____円

利 息 _____円

ただし、貸金元金_____円に対する平成・令和____年____月____日
(契約締結日) から平成・令和____年____月____日(弁済期)まで約定の____
_____の割合による利息

遅延損害金

貸金元金_____円に対する平成・令和____年____月____日(弁済期の
翌日)から支払済みまで、民法所定の年5分 約定の_____の
割合による遅延損害金

の支払を求める。

添 付 書 類

訴状副本 _____通

資格証明書 _____通

甲号証

甲第__号証(借用書)写し _____通

甲第__号証